

正しい情報提供と検査から診察をスタート

結果がでる男性不妊治療を目指します



岡田 弘（おかだ ひろし）
医学博士・日本泌尿器科学会認定専門医
1980年神戸大学医学部医学科卒業。1985年神戸大学大学院医学研究科博士課程修了。神戸大学医学部助教授を経て2007年獨協医科大学越谷病院泌尿器科主任教授。現在獨協大学医学部特任教授。男性不妊を専門とする泌尿器科医の第一人者。



岩端 威之（いわはた としゆき）
医学博士・日本泌尿器科学会認定専門医
2011年獨協医科大学医学部卒業。獨協医科大学埼玉医療センター泌尿器科勤務。2015年同病院助教、2017年リプロダクションセンターの助教も兼任。日々多くの外来を担当し、年間130件を超える精巣内精子採取術、精索静脈瘤結紮術を実施している。

2020年11月 新男性不妊外来スタート

30年以上に渡り日本で最多の男性不妊の臨床にあたっている獨協医科大学埼玉医療センター。11月より同施設泌尿器科特任教授の岡田先生と助教の岩端先生にはらメディカルクリニックの泌尿器科をご担当いただけることとなりました。

結果がでる不妊治療をしましょう

不妊原因が男性にある割合はWHOの報告によると約半分。しかし、男性に不妊原因があっても、自覚症状がないことが多いため精子検査以外の踏み込んだ検査はあまりなされていないのが現状です。男性もホルモン検査や精巣の超音波検査、触診や視診、感染症検査をすることが大切です。また、精子検査ではわからない精子DNAの断片化率を知るとは適切な治療の選択や精子の改善に繋がります。男性に原因が見つかっては珍しいことではなく、また恥ずかしいこともありません。不妊治療は夫婦で行う治療です。男性も精度の高い検査を行い、ぜひご夫婦一緒に泌尿器科外来を受診してください。

男性不妊外来（泌尿器科）の進め方

診療予約システムより【男性不妊外来（泌尿器科）】をご予約いただき、ぜひ奥様も一緒にご夫婦で受診してください。

